

行政の窓

木質バイオマスの安定供給対策の取組について

道内では、木質バイオマスを活用した大規模発電施設や熱利用施設の整備が進んでおります。道では、こうした施設に燃料となる林地未利用材等を安定的に供給するため、「木質バイオマス資源活用推進事業」に取り組んでいます。

平成30年度は、林地未利用材の集荷・搬出コストの低減や、レンタル機械による集荷モデルの実証などに取り組み、低コストで原料を集荷するシステムの構築に向けた取組を実施します。

また、木質ペレット等の流通コスト低減に向けた実証や、小規模熱利用システムの導入事例を紹介するセミナーを実施し、木質バイオマスの熱利用の促進に向けた取組を進めます。

【木質バイオマス資源活用推進事業】（平成30年度実施内容）

区 分	事 業 内 容
林地未利用材集荷システム実証事業	<ul style="list-style-type: none"> 伐採から地拵えまでの一連の作業において、収益を確保できる林地未利用材の集荷・搬出手法の実証、施業コストの削減効果の検証。 実証試験地において、素材生産事業者や造林事業者等地域関係者を参集した現地見学会等の開催。 (実施箇所数) 3箇所 (委託先) 民間事業者 
林業機械レンタル集荷モデル実証事業	<ul style="list-style-type: none"> 林地未利用材の発生状況や必要とする機械などの現場状況に応じたレンタル林業機械による集荷・搬出の取組を支援し、集荷コストの分析。 (補助率・補助期間) 1/2以内・最大3ヶ月 (補助対象者) 森林組合、林業者等の組織する団体、民間事業者 
木質ペレット普及促進事業	<ul style="list-style-type: none"> 木質ペレット生産者・流通関係者等によるネットワーク会議の開催。 木質ペレット等の流通効率化や利便性向上を図る配送方法の実証。 木質ペレット等の需要拡大を図るため、各種イベント等を活用した燃焼機器の展示やセミナーの開催。 (実施箇所数) ネットワーク会議：5箇所、展示・セミナー：5箇所 (委託先) 木質ペレット生産者、流通関係者、消費者等で構成する団体 
低コスト導入モデル普及促進事業	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設や民間企業における低コストかつ小規模な木質バイオマスの導入を促進するため、熱エネルギー利用システムやボイラーの導入にあたって知見を周知するセミナーや研修会の開催。 (実施箇所) モデルシステムの普及促進セミナー：1箇所 地域検討のための研修会：3箇所 (実施主体) 北海道 

(北海道水産林務部林務局林業木材課)